

令和7年度事業報告書

附 財 産 目 録

附 収支決算残金処分書

SCSK健康保険組合

第1 事業概況

日付	内容
令和7年4月1日	ダイヤモンドヘッド株式会社の編入（記号：99） 各種保健指導実施規程 他2件の変更
令和7年4月8日	令和7年第2回理事会開催
令和7年4月24日	議員退職に伴う新任議員の就任 村松互選理事 柴田互選理事 星選定議員 赤木互選議員
令和7年7月1日	ダイヤモンドヘッド株式会社（記号：83）の事業所統合に伴う全喪（理事長専決） SCSKサービスリンクス株式会社の社名変更（旧社名：株式会社アイネットサポート） 監査規程の変更（理事長専決）
令和7年7月7日	令和6年度第3回監事監査実施
令和7年7月15日	令和7年度第1回健康推進委員会開催
令和7年7月18日	令和7年第3回理事会開催
令和7年7月25日	第114回組合会開催
令和7年9月1日	会計事務取扱規程の変更
令和7年10月1日	令和7年第4回理事会開催 議員退職に伴う新任議員の就任 赤岩常務理事 文書保存規程の変更
令和7年10月29日	組合会議員の任期満了に伴う総選挙開催 令和7年第5回理事会開催 第115回組合会開催
令和8年2月6日	令和7年度第2回健康推進委員会開催
令和8年2月13日	令和8年第1回理事会開催
令和8年2月20日	第116回組合会開催
令和8年3月24日	令和7年度第1回監事監査実施

第2 庶務の概要

1.事務所

所在地	摘要
東京都江東区豊洲3丁目2番地20号	

2.組合会

開催 年月日	議決又は報告事項の件名	議決又は報告事項の概要	議員出席状況（議決権行使書含）		議決又は報告の結果	
			出席	欠席	可	否
R7.7.25	報告事項					
	1.監事監査報告の件	監事監査について報告を行いを承された。	14	0	14	0
	2.理事長専決事項の件	理事長専決事項について報告を行いを承された。	14	0	14	0
	3.個人情報保護にかかる安全管理措置の件	個人情報保護にかかる安全管理措置の実施状況について報告を行いを承された。	14	0	14	0
	4.固定資産の処分の件	固定資産の処分について報告を行いを承された。	14	0	14	0
	5.保険証廃止とマイナ保険証の利用促進の件	保険証廃止とマイナ保険証の利用促進について報告を行いを承された。	14	0	14	0
	6.子ども・子育て支援金の件	子ども・子育て支援金について報告を行いを承された。	14	0	14	0
	7.電子化推進状況の件	電子化推進状況について報告を行いを承された。	14	0	14	0
	8.組合会議員定期総選挙の執行の件	組合会議員定期総選挙執行について報告を行いを承された。	14	0	14	0
	議決事項					
	1.令和6年度事業報告の件	令和6年度事業経過報告について原案どおり承認可決された。	14	0	14	0

第2 庶務の概要

開催 年月日	議決又は報告事項の件名	議決又は報告事項の概要	議員出席状況（議決権行使書含）		議決又は報告の結果	
			出席	欠席	可	否
R7.10.29	2.令和6年度収入支出決算報告	令和6年度収入支出決算報告について原案どおり承認可決された。 令和6年度収入支出決算残金処分について原案どおり承認可決された。 組合財産の保有及び管理の具体的方法について原案どおり承認可決された。 規程変更について原案どおり承認可決された。	14	0	14	0
	3.令和6年度収支決算残金処分		14	0	14	0
	4.組合財産の保有及び管理の具体的方法の件		14	0	14	0
	5.規程等変更の件		14	0	14	0
	報告事項 理事長専決事項報告の件		14	0	14	0
R8.2.20	議決事項 監事選挙執行の件	理事長専決事項について報告を行い了承された。 監事選挙執行の件について報告を行い了承された。	14	0	14	0
	報告事項 1.令和7年度事業概況報告の件		14	0	14	0
	議決事項 1.令和8年度事業計画の件	令和7年度事業概況について報告を行い了承された。 令和8年度事業計画について原案どおり承認可決された。 令和8年度収入支出予算案について原案どおり承認可決された。 BPO導入について原案どおり承認可決された。 令和8年度財産管理について原案どおり承認可決された。 規約・規程変更及び廃止について原案どおり承認可決された。	14	0	14	0
	2.令和8年度収入支出予算案審議の件		14	0	14	0
	3.BPO導入の件		14	0	14	0
	4.令和8年度財産管理の件		14	0	14	0
	5.規約・規程変更及び廃止の件		14	0	14	0

3.議員及び理事

種別	議員			理事			任期
	定員	現員	欠員	定員	現員	欠員	
選定	7	7	0	3	3	0	自 令和7年10月29日 至 令和10年10月28日
互選	7	7	0	3	3	0	自 令和7年10月29日 至 令和10年10月28日
計	14	14	0	6	6	0	

第3 事業主、事業所、被保険者等の状況

種 別		前年度末	本年度		本年度末
			増	減	
事業主数		24	0	0	24
事業所数		26	1	1	26
被保険者数	男	(251) 13,268	1,669	1,296	(277) 13,641
	女	(29) 6,380	1,440	1,023	(42) 6,797
	計	(280) 19,648	3,109	2,319	(319) 20,438
被扶養者数		12,024	1,262	1,350	11,936
介護保険第2号被保険者たる 被保険者数		11,287	1,451	1,219	11,549
平均標準報酬月額	男	468,517			475,036
	女	334,676			346,943
	計	425,057			432,436
総標準賞与額（年間合計）		21,540,601,000			23,285,898,000

(注) 被保険者数欄の()内は、任意継続被保険者数を再掲

第4 保険給付の概要

令和7年度の保険給付費総額は、令和6年度の5,453,409千円より5.6%アップの5,761,676千円となり、被保険者一人当たりの給付額は2.2%アップの281,979円となりました。

保険給付費の内訳は法定給付費が5,642,469千円、付加給付費が119,207千円となりました。被保険者、被扶養者別の金額は次の通りです。

※（ ）内は被保険者一人当たりの金額です。

- ◆被保険者：法定給付費 3,737,105千円（182,896円）、付加給付費 84,164千円（4,119円）
- ◆被扶養者：法定給付費 1,853,419千円（90,707円）、付加給付費 27,977千円（1,369円）
- ◆高齢受給者給付分 27,138千円（1,328円）
- ◆合算高額療養費付加金 7,066千円（346円）

保険給付費の主な項目は次の通りです。（ ）内は被保険者一人当たりの金額と令和6年度からの伸び率です。

- ◆療養給付費 : 2,332,568千円（114,157円、0.5%）
- ◆薬剤支給費 : 635,940千円（31,123円、5.6%）
- ◆傷病手当金 : 509,879千円（24,954円、－0.3%）
- ◆家族療養費 : 1,395,189千円（68,281円、4.5%）
- ◆家族薬剤支給 : 392,640千円（19,216円、6.6%）

保 険 給 付 の 実 績

科目	令和 7 年度 決算 (千円)	令和 7 年度 決算 被保険者 一人当たり (円)	令和 6 年度 決算 被保険者 一人当たり (円)	令和 5 年度 決算 被保険者 一人当たり (円)
3. 保険給付費	5,761,676	281,979	275,885	275,802
1. 法定給付費	5,642,469	276,145	270,288	262,490
1. 療養給付費	2,332,568	114,157	113,533	105,934
2. 一部負担金減免額	0	0	0	0
3. 入院時食事・生活療養費	4,286	210	209	203
4. 薬剤支給	635,940	31,123	29,463	28,752
5. 訪問看護療養費	12,105	592	544	386
6. 療養費	34,831	1,705	1,892	1,958
7. 移送費	0	0	1	0
8. 傷病手当金	509,679	24,954	25,019	24,842
9. 埋葬諸費	750	37	35	27
10. 出産育児一時金	87,276	4,271	4,255	3,975
11. 出産手当金	119,468	5,847	5,539	5,157
12. 家族療養費	1,395,189	68,281	65,351	73,820
13. 家族減免額	0	0	0	0
14. 家族訪問看護療養費	27,544	1,348	1,069	1,028
15. 家族薬剤支給	392,640	19,216	18,025	18,729
16. 第二家族療養費	14,775	723	805	763
17. 家族移送費	0	0	0	0
18. 家族埋葬料	250	12	18	19
19. 家族出産育児一時金	23,021	1,127	1,411	1,728
20. 高額療養費	27,138	1,328	1,763	1,892
21. 高額介護合算療養費	0	0	0	0
22. 高齢者療養給付費	24,807	1,214	1,355	1,348
23. 高齢者減免額	0	0	0	0
2. 付加給付費	119,207	5,834	5,597	5,241
1. 一部負担還元金	84,164	4,119	3,883	3,367
2. 合算高額療養費付加金	7,066	346	322	344
3. 家族療養費付加金	27,977	1,369	1,530	1,530

第5 直営医療機関および指定医療機関

該当事項なし

第6 保 健 事 業

予算科目	事業分類注1)	事業名	事業の目的および概要	対象者					事業費(千円)	実施状況・時期			評価注2)
				資格	対象事業所	性別	年齢	対象者		実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因	
特定健康診査事業	3	特定健診	・受診者へのインセンティブを実施 ・経年未受診者への通知送付	被扶養者	全て	男女	40 ～ 74	その他	239	5月：被扶養者に受診券を配布 9月：2年未受診者に受診促進案内を送付	例年、同じ時期に送付しているため、一定の対象者には習慣となっている。	案内の送付先が被保険者宛てとなるため、どれだけ周知されているか不明	4
	3	人間ドック	・契約医療機関の見直し ・配偶者の経年未受診者への受診促進 ・予約、受診状況を事業所へ週次報告	被保険者・被扶養者	全て	男女	35 ～ 39	全員	794,084	通年で実施。	事業所の法定健診を兼ねており、被保険者の受診率は100%に近い。 被保険者については、事業所に週1回のペースで健診予約状況一覧を連携している。	配偶者の受診率を70%以上を目指しており、受診者に対して受診勧奨の案内を送付など対応をしているが、受診率向上に至っていない。	5
特定保健指導事業	4	特定保健指導	・マンネリ化防止のためのプログラム見直し ・参加状況を事業所へ週次報告	-	全て	男女	40 ～ 74	基準該当者	37,684	通年で実施。 令和7年度からプランを追加。	事業所・委託先・健保から参加勧奨を実施。 プランの追加と参加勧奨メールの回数を増やした。	・参加申込み済で初回面談未予約者が一定数いる。 ・事業所によって参加率のバラつきがある。	4
保健指導宣伝	1	コラボヘルスの体制整備（事業所別レポート）	実施内容に変更なし	被保険者・被扶養者	全て	男女	0 ～ (上限なし)	全員	594	健康推進委員会：7月、2月 7月：健保全体の医療費分析を報告 2月：令和7年度保健事業施策についての説明 事業所別報告会：9月 被保険者100名以上いる事業所に、レポートを用いて各事業所の現状把握と課題共有を図った	毎年、健康推進委員会および事業所別レポートを実施しているため、定着している。意見交換の場として活用されている。	健保と事業所とで課題が異なる部分もあるため、解決につながる施策が実施できていない。	4
	2,7	後発医薬品の差額通知	差額通知案内	-	全て	男女	0 ～ 74	基準該当者	-	Webで通知 ・基幹システムからの通知：毎月 ・健康ポータルサイト(PepUp)からの通知：年4回	ICTを活用し、加入者へ個別に通知することができている。	ICTでの個別通知、組合会での報告等、一通りの対策は実施しており、これ以上の対策は難しい。	4
	5	健康・介護・子育て支援教室	運用内容の変更予定なし	被保険者・被扶養者	全て	男女	16 ～ (上限なし)	全員	23,134	通年で実施。 1人5コースまで。 2025年1月に新たにLive配信型を実施。	2021年度から会場実施からオンライン実施になり、コースも都度追加されているため、まとめて5コースまで申込みをされる人が多い。	Live配信型の当日の参加率が低い。 対策を考えたい。	5
疾病予防	2,5,7	健康ポータルサイト	実施内容に変更なし	被保険者・被扶養者	全て	男女	30 ～ 74	全員	43,910	【e-Learning】 7月：女性のための健康 3月：知っておきたい5つのがん 通年：歯科 【ウォーキングラリー】10月 通年：健診結果改善チャレンジ	推進要因 被保険者の約半数が所属する母体事業所が健康ポータルPepUpを健康施策推進ツールとして使用していることで被保険者の高い登録率が保持できている。	登録率が高いが健康イベントの参加者が低い状況。事業所と連携してイベントを実施していく必要がある。	5

予算科目	事業分類注1)	事業名	事業の目的および概要	対象者					事業費(千円)	実施状況・時期			評価注2)
				資格	対象事業所	性別	年齢	対象者		実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因	
	4	糖尿病性腎症重症化予防プログラム	・プログラムの見直しを検討 ・参加状況を事業所へ週次報告	被保険者・被扶養者	全て	男女	20 ~ (上限なし)	基準該当者	2,215	通年で実施。	成功要因なし。	医療機関に通院・治療を理由に参加を断るケースが多い。通院中でもコントロールができていないため、対象者となっているが、理解を得るのが難しい状況。	2
	4	糖尿病予防プログラム	・プログラムの見直しを検討 ・参加状況を事業所へ週次報告	被保険者・被扶養者	全て	男女	20 ~ (上限なし)	基準該当者	1,586	通年で実施。 プログラムの案内方法を郵送からメールに変更。	事業所の協力もあり、一定数の参加はある。	プログラム内容の理解を得るのが、難しい。	3
	4	メタボ予備群プログラム	・新コースの効果検証 ・参加状況を事業所へ週次報告	被保険者・被扶養者	全て	男女	35 ~ 39	基準該当者	2,532	通年で実施。令和7年度から対象者を35歳から39歳へ変更。	特定保健指導導入防止の必要性を事業所担当者にも理解いただき、協力を得ている。	参加率が低い。来年度からは参加動員をメール実施予定。	2
	3	がん対策	・受診促進 ・経年未受診者への受診勧奨通知	被保険者・被扶養者	全て	男女	20 ~ (上限なし)	全員	363	■大腸がん 8月：対象者143人 12月：対象者199人	案内には過去3年分の検査結果を表示している。 受診確認のためのアンケート実施しており、アンケートの回答が無い場合でも、医療機関に受診しているケースもあるため、案内を継続することに意味があると考えている。	アンケートで受診しないと回答があった対象者への対応方法。	3
	2	受診勧奨通知	・対象者を抽出し、案内送付 ・医師紹介サービスの案内を同封	被保険者・被扶養者	全て	男女	20 ~ (上限なし)	全員	112	年2回実施。 8月：対象者108人 3月：対象者675人	個人毎の健診結果に合わせた通知案内およびクリンタルサービスのチラシを同封して送付した。	自覚症状がないため、必要性を感じてもらえない。	4
	3	歯科健診	実施内容に変更なし	被保険者・被扶養者	全て	男女	20 ~ (上限なし)	全員	126	通年で実施。	年2回、6月4日と11月8日の週に健診のホームページと事業所宛での発信文書で歯科健診の案内を実施	阻害要因なし。	4
	4	歯科保健指導	実施内容の見直し	被保険者・被扶養者	全て	男女	20 ~ (上限なし)	全員	10	健康ポータルサイト上でe-learningを実施。	今年度は通年を通して実施できるように設定した。	阻害要因なし	5
	6	トータルカウンセリングプログラム	-	被保険者・被扶養者	全て	男女	20 ~ (上限なし)	全員	2,098	通年で実施。	事業所の社内ポータルや健康セミナーで案内を実施。	利用者を増やすことが、目的ではないが、社外に相談窓口があることを周知する必要がある。	5
	5	喫煙対策	・禁煙プログラムの実施 ・禁煙外来の費用補助	-	全て	男女	20 ~ (上限なし)	基準該当者	1,207	通年で実施。 世界禁煙デーに合わせて発信文書にて案内を実施。	喫煙率が高い事業所担当者とは課題共有ができています。	案内はしているが、本人が禁煙の意志が無いと禁煙することが難しい。	4

予算科目	事業分類注1)	事業名	事業の目的および概要	対象者						事業費(千円)	実施状況・時期			評価注2)	
				資格	対象事業所	性別	年齢				対象者	実施状況・時期	成功・推進要因		課題及び阻害要因
	6	前期高齢者健康相談	-	被扶養者	全て	男女	64	～	74	全員	145	案内：5月 実施時期：6月～10月 指導回数：1回 訪問指導実施：1名、電話指導実施：16名	成功要因なし。	健康に問題なし、主治医がいる、と言った理由で参加を断る対象者が多い。	2
	6	Web健康相談	-	被保険者・被扶養者	全て	男女	0	～	(上限なし)	全員	1,782	通年で実施。 登録人数：累計748人 健康相談：52人 看護師チャット：23人 医師紹介：41人	事業所の社内ポータルや健康セミナー等で案内を行った。	サービスが委託先の都合で令和7年度で終了となる。令和8年度は子ども医療電話相談「#8000」救急安心センター「#7119」で様子を見る。 必要に応じて令和9年度検討する。	4
	2,8	感染症予防対策	令和6年度の結果を踏まえて見直し	被保険者・被扶養者	全て	男女	20	～	(上限なし)	全員	0	アンケート実施期間 2025年1月15日～2025年2月10日 インセンティブ付与対象期間 2024年4月1日～2025年1月31日	昨年のアンケート方式から、Pep申請機能で実施に変更した。	阻害要因なし。	4
体育奨励	8	スポーツ施設契約	運用内容の変更予定なし	被保険者・被扶養者	全て	男女	16	～	(上限なし)	全員	1,452	通年で実施 都度利用、月額利用のコースを法人割引で利用できる。 都度利用(延べ)：280人 月額利用(延べ)：2,615人	成功・推進要因なし	2021年度以降利用者が減少傾向。	5
直営保養所	-	-	-	-	-	-	-	～	-	-	-	-	-	-	-
その他	4,5	ポリファーマシー通知	ポリファーマシー通知の送付	被保険者・被扶養者	全て	男女	0	～	74	全員	0	・対象者：7名 ・令和7年11月に送付	・予定通りのスケジュールで実施できた	・令和8年4月診療まで追ったが、全員改善は見られず平行線であった	5
	2,5	重複投薬・多剤投与対策	各媒体を使用した広報	被保険者・被扶養者	全て	男女	0	～	74	全員	0	7月：ホームページにて啓発記事を掲載 11月：健康ポータルサイトにて啓発記事を掲載 12月：社内イントラにて啓発記事を掲載	期初に広報に関するアウトプット目標値やスケジュールを設定することで達成することができた。	情報が届いているか、読まれているかを確認することが困難である。	5
	2,5	こどもの適切な医療のための広報	HPを使用した広報	被保険者・被扶養者	全て	女性	0	～	74	全員	0	4月：ホームページにて「抗菌薬」に関する記事を掲載 12月：ホームページにて「子どもの医療費」に関する記事を掲載	期初に広報に関するアウトプット目標値やスケジュールを設定することで達成することができた。	情報が届いているか、読まれているかを確認することが困難である。	5
予算措置なし	1	PHRの体制整備	実施内容に変更なし	被保険者・被扶養者	全て	男女	20	～	(上限なし)	全員	4,220	週1回、連携することができた。	成功・推進要因は無し。	転籍者等が多く、閲覧機能の過去の健診結果データ移行などイレギュラー対応について運用を決めてが必要。	4

予算科目	事業分類注1)	事業名	事業の目的および概要	対象者						事業費(千円)	実施状況・時期			評価注2)	
				資格	対象事業所	性別	年齢				対象者	実施状況・時期	成功・推進要因		課題及び阻害要因
	8	マイナ保険証の利用促進	-	被保険者・被扶養者	全て	男女	0	～	(上限なし)	全員	1,372	8月：事業所担当者向け勉強会でのマイナ保険証利用に関する周知 9月：マイナ保険証未登録者に対する登録・利用勧奨通知を郵送 10月：事業所担当者向け勉強会にてマイナ保険証利用に関する周知 イントラにてマイナ保険証に関する情報発信 11月：イントラにてマイナ保険証利用に関する情報発信 ※発信文書は社内イントラやホームページを活用し周知を図っている。 ※郵送による勧奨通知により、効果的に情報提供を行った。利用率は目標値の50%を大きく上回り、外来レセプト令和8年3月診療分では85.17%となっている。	実際のところ、保険証利用の完全終了がマイナ保険証利用率を向上させた最大の要因と推察するが、郵送による登録勧奨通知や資格確認書の電磁的交付実施もマイナ保険証の登録率及び利用率向上や円滑な制度移行に寄与したと考える。	利用率は大きく伸びたが、慎重な層に対しては、マイナ保険証を使いたいと思える状況を作るための情報提供等を行う必要がある。	5

注1) 1. 職場環境の整備 2. 加入者への意識づけ 3. 健康診査 4. 保健指導・受診勧奨 5. 健康教育 6. 健康相談 7. 後発医薬品の使用促進 8. その他の事業

注2) 1. 40%未満 2. 40%以上 3. 60%以上 4. 80%以上 5. 100%

第 7 決 算 残 金 処 分

1.一般勘定

決 算 状 況		決 算 残 金 処 分 内 訳	
収入決算額	12,987,395,368円	準 備 金	0円
支出決算額	12,235,144,147円	別途積立金	750,980,257円
差 引 残 高	752,251,221円	繰 越 金	812,027円
		財政調整事業繰越金	458,937円

2.介護勘定

決 算 状 況		決 算 残 金 処 分 内 訳	
収入決算額	1,512,978,666円	準 備 金	233,427,237円
支出決算額	1,279,551,429円	繰 越 金	0円
差 引 残 高	233,427,237円		

第 8 財産の移動状況

1.一般勘定

種 別	前年度末現在 (金額又は価格)	本年度異動 (金額又は価格)		本年度末現在 (金額又は価格)
		増	減	
準 備 金	1,700,000,000円	0円	0円	1,700,000,000円
別 途 積 立 金	5,300,527,000円	850,980,000円	334,924,000円	5,816,583,000円
退 職 積 立 金	0円	0円	0円	0円
土 地	0円	0円	0円	0円
建 物	0円	0円	0円	0円
器具及び機械	343,000円	0円	20,000円	323,000円
そ の 他	253,000,000円	0円	100,000,000円	153,000,000円
計	7,253,870,000円	1,007,271,000円	1,306,060,000 円	7,253,870,000円

2.介護勘定

種 別	前年度末現在 (金額又は価格)	本年度異動 (金額又は価格)		本年度末現在 (金額又は価格)
		増	減	
準 備 金	522,991,000円	233,427,000円	0円	756,418,000円

第9 組 合 債

該 当 事 項 な し

第10 その他重要な事項

該 当 事 項 な し

以上のとおり報告する

令和8年7月24日

SCSK健康保険組合

理事長 小林 良成

財 産 目 録

令和8年3月31日現在

SCSK健康保険組合財産目録

令和8年3月31日現在

1.一般勘定

種 別		金額又は価額	備考
準 備 金	金 員	銀 行 預 金	500,000,000円
		基 金 委 託 金	0円
		出 資 金	0円
	有 価 証 券		1,200,000,000円
	計		1,700,000,000円
別 途 積 立 金	金 員	銀 行 預 金	4,906,028,388円
		基 金 委 託 金	59,575,000円
		出 資 金	0円
	有 価 証 券		100,000,000円
	計		5,065,603,388円
退 職 積 立 金	金 員	銀 行 預 金	0円
	有 価 証 券		0円
	計		0円
そ の 他 の 財 産	土 地		0円
	建 物		0円
	器具及び機械		323,000円 耐火金庫
	そ の 他		153,323,000円 保養所預託金
	計		253,343,000円
合 計		6,918,926,388円	

2.介護勘定

種 別		金額又は価額	備考
準 備 金	金 員	銀 行 預 金	462,991,126円
	有 価 証 券		0円
	計		522,991,126円